

2023年5月12日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社ARUKI様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社ARUKI様(北海道札幌市、代表取締役 野口 圭様)が本サポートを利用して『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 ARUKI
所在地	札幌市中央区南3条西3丁目14番2号 FA-S3ビル3階
代表者	代表取締役 野口 圭
業種	飲食業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 ARUKI SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年5月12日
株式会社 ARUKI
代表取締役 野口 圭

SDGsの達成に向けた取組

食を通じた社会への貢献

北海道各地の漁港から届く新鮮な「季節の魚介」、広大な大地で育まれた「旬の野菜」に生産者様への「感謝の想い」も込めて料理を提供することで、食を通じ生産者様と多様なお客様を繋げ、社会幸福を実現します。

【具体的な取り組み】

- ・道産食材の活用による地産地消の推進
- ・生産地表示による安心の見える化
- ・職場見学、職場体験の受入
- ・災害時における地域住民への食材提供の実施
- ・地元人材の積極的な雇用
- ・ヴィーガンメニューの導入



コンプライアンスの徹底と企業倫理の向上

日本国内にとどまらず、外国からのお客様も多い「はちきょう」ブランドを運営する企業として、職員 1 人 1 人の行動が社会に与える影響を意識し、誠実な事業活動により「安全・安心」なサービスを提供します。

【具体的な取り組み】

- ・食品衛生や食中毒対策のマニュアル整備
- ・関連法令改正時における社内周知の徹底
- ・月 1 回の社内会議における取組好事例の共有
- ・お客様アンケートの実施（品質、接客の向上）
- ・事業継続計画（BCP）の策定



環境に配慮した事業活動の実施

飲食業者として「つくる責任」と「提供する責任」を強く意識し、環境に配慮した調理とサービスの提供を一層心掛け、持続可能な社会の実現に向けた事業活動を実施します。

【具体的な取り組み】

- ・食品ロス削減（食べ残しのテイクアウト対応）
- ・一品ごとの分量の調整（食べ残り削減）
- ・プラスチックごみ削減（リユース可能容器へ切替）
- ・「ベジプロス」導入（野菜の皮、切れ端の出汁活用）
- ・各店舗におけるごみ分別の徹底



笑顔で「ARUKI（歩き）」続ける企業の実現

永続的な企業の発展には、職員とその家族の心身の健康やワークライフバランスが不可欠であり、職場と家庭両方において充実した時間を過ごすことのできる環境作りを実現します。

【具体的な取り組み】

- ・計画的な有給休暇取得（年5日以上）の推進
- ・健康診断の100%実施、付加健診の全額負担
- ・外部機関における各種ハラスメント窓口の設置
- ・女性職員の積極登用
- ・各種資格受験時の費用補助
- ・独立希望職員に対するサポート実施



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

